

8-2-1 総務委員会

1. 委員会の開催

委員会開催回数：5 回開催。その他メール等による審議を複数回実施。中期行動計画における総務委員会担当施策事項を中心に審議した。

2. 実績報告

(1) 適正な責任担保制度の確立

建設コンサルタント賠償責任保険制度、第三者損害賠償保険制度について、加入促進となるような施策を、(株)アールアンドディセキュリティ並びに保険会社と検討継続中である。

a) 保険に関する改善策等の検討

建設コンサルタント賠償保険支払金額の増加に伴う保険制度の改善策を検討し、令和 6 年 3 月から保険損害率・使用回数による免責額の引上げ及び保険料の値上げを実施し、保険制度運営の安定化を図った。

b) 令和 8 年 3 月現在の加入状況の把握

建設コンサルタント賠償保険 193 社(昨年比 4 社減)、うち測量業務担保のオプション 83 社(昨年比 4 社増)、第三者賠償保険 96 社(昨年比 4 社増)、PFI 特約 39 社(昨年比 1 社減)。

(2) 働き方改革の推進

a) 所定外労働時間等に関する実態調査の実施

平成 20 年度より、所定外労働時間等の実態調査を実施しており、本年度は協会目標である休日・深夜残業ゼロについて、人数集計の設問の追加、管理層についても対象を広げるなどを考慮して、設問項目を調整して行い、建設コンサルタント技術者の職場環境実態として報告書にまとめた。

・令和 7 年 11 月アンケート配信：511 社

・回収：214 社(回収率 41.9%)

報告書を総務部会及び常任理事会へ報告後、協会ホームページで公開し、「白書」等の協会活動資料及び「要望と提案」の資料に活用する。

b) 「協会会員一斉ノー残業デー」実施

平成 26 年 10 月より継続的に実施。令和 7 年度も 6 月及び 10 月の全水曜日を対象に「一斉ノー残業デー」を実施した。

c) 就業環境改善策実態調査等

ワークライフバランスの改善を目的としたウィークリースタンス等の実態調査を前年度に引き続き 3 月に実施した。結果は要望と提案の附属資料などの参考データとした。また、発注者側の施策の有無などの調査も行った。当面はウィークリースタンスなどの実態把握を継続し、その後、全体的な就業環境改善へとつながるよう検討を継続している。

3. その他報告事項

(1) 対外活動・白書委員会への参加

「白書」及び「要望と提案」に関わる事項の執筆担当、基礎資料等の作成を担当した。

(2) 委員の改選への対応

本年度は各委員会・専門委員会の委員の改選時期に当たらないため、公募の有無の確認と、募集・採用状況など確認は実施なし。

4. 次年度の活動について

(1) 中期行動計画への対応

(2) 保険制度の健全な運用を図るための保険会社との窓口としての役割

(3) 業界の就業環境改善に資するための検討・施策の実行

(4) 働き方改革に関連する検討・施策の実行

(5) 適宜、協会運営に係る事項の対応・検討

(6) 「運用指針の確実な履行に向けたガイドライン(履行ガイドライン)」のとりまとめ

(総務委員会委員長 板倉 信也)